

## 鳥取駅周辺再生基本構想（概要版）

### 1 目的

経済社会情勢等を勘案し、交通結節点である鳥取駅周辺地区（以下「駅周辺地区」という。）の都市改造を行うことで、官民一体の相乗効果により、中心核である中心市街地の再生を図り、さらには、多極型のコンパクトなまちづくりを実現する。

### 2 検討の経緯

有識者、交通事業者、商業者、商工関係者、鳥取市中心市街地活性化協議会等で構成する「鳥取駅周辺再生基本構想策定検討委員会」を立ち上げ、「鳥取駅北口広場再生計画」及び「鳥取駅周辺のエリア連携に関する提言書」等を踏まえ、平成22年12月24日以降、計6回の委員会を開催し、検討を行った。

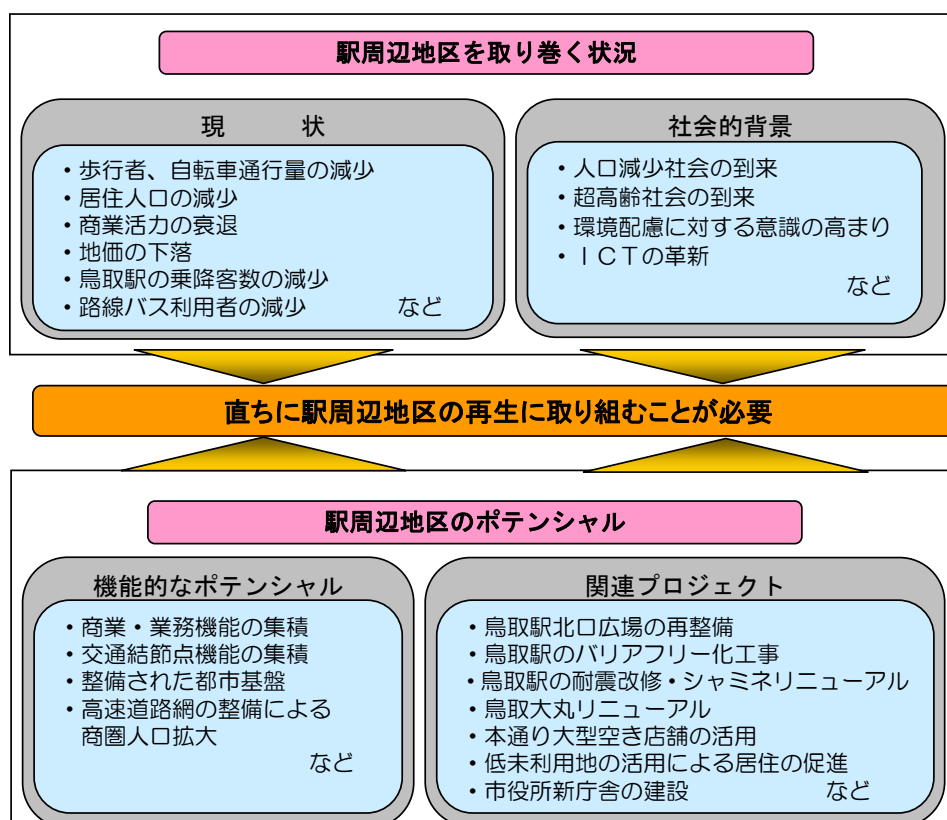
### 3 駅周辺地区の再生の必要性

- (1) 人口減少社会、超高齢社会の到来という経済社会情勢への対応（社会的背景）
- (2) 歩行者通行量・居住人口減少等の駅周辺地区を取り巻く状況（現状）
- (3) 商業・業務機能、交通結節点機能の中核を担う駅周辺地区の優位性（機能的なポテンシャル）
- (4) 高速道路の整備により、拡大が予想される商業圏域人口への対応（機能的なポテンシャル）
- (5) 駅周辺地区を取り巻く民間動向の高まり（関連プロジェクト）

駅周辺地区は、本市の中核機能を担っているが、自家用車ばかりに頼る人々の生活とそれに適応せざるを得ない商業施設の展開により、その役割が大きく損なわれつつある。

ポテンシャル等が拡大するこの機会に再生を行わなかった場合、商業施設等はますます郊外等に拡散し、近年急速な利用者・歩行者の減少に見舞われている駅周辺地区の魅力を取り戻すことは、一層困難になることが見込まれる。現在のまま安易に駅周辺地区のポテンシャルを空費し続ければ、効率的な都市運営はますます困難になることが予想される。

新時代に対応した都市改造を実現するためには、既に高度な都市基盤が整った駅周辺地区において、直ちに再生に取り組むことが必要である。



#### 4 基本構想の位置付け

- (1) 鳥取市総合計画、都市計画マスタープラン、中心市街地活性化基本計画に基づく構想
- (2) 基本構想の計画期間は、平成23年度～平成32年度の10年間
- (3) 構想に基づく「鳥取駅周辺再生基本計画」策定（計画期間は5年間）  
（前期：平成23年度～27年度、後期：平成28年度～32年度）

#### 5 基本構想の理念

**人が集い 交流し 魅力あふれる街『鳥取O<sup>オ</sup>A<sup>ア</sup>C<sup>シ</sup>I<sup>ス</sup>S』の創造**

(趣旨)  
駅周辺地区では、市の広域交通の起点(Origin)として魅力的(Attractive)で人々が集い・交流(Communication)が進み、また新時代に対応した各種情報(Information)がますます集積する、持続可能(Sustainable)なまちづくりをめざします。

**駅周辺再生の波及効果により、中心市街地、さらには市域への活力再生につなげる。**

#### 6 駅周辺地区のめざすべき将来像（基本理念に基づく4つのテーマ）

- (1) 多機能を高度に集積した広域商圈対応型拠点の形成  
⇒ 公共駐車場、鳥取駅前太平線再生プロジェクトなど
- (2) 回遊性と滞留性をもたせた人が行き交う交通結節点の形成  
⇒ 公共駐車場・駐輪場、新総合公共交通システムとの連携など
- (3) 低炭素社会の実現に向けた都市環境の形成  
⇒ 自転車走行空間、鳥取駅前太平線芝生広場など
- (4) 便利で安心、住み続けたいと思える快適な生活空間の形成  
⇒ 高齢者向け住宅、保育施設、共同建替えへの支援など

#### 7 将来像のイメージ

別紙のとおり

#### 8 主な個別整備の考え方(市として整備する機能)

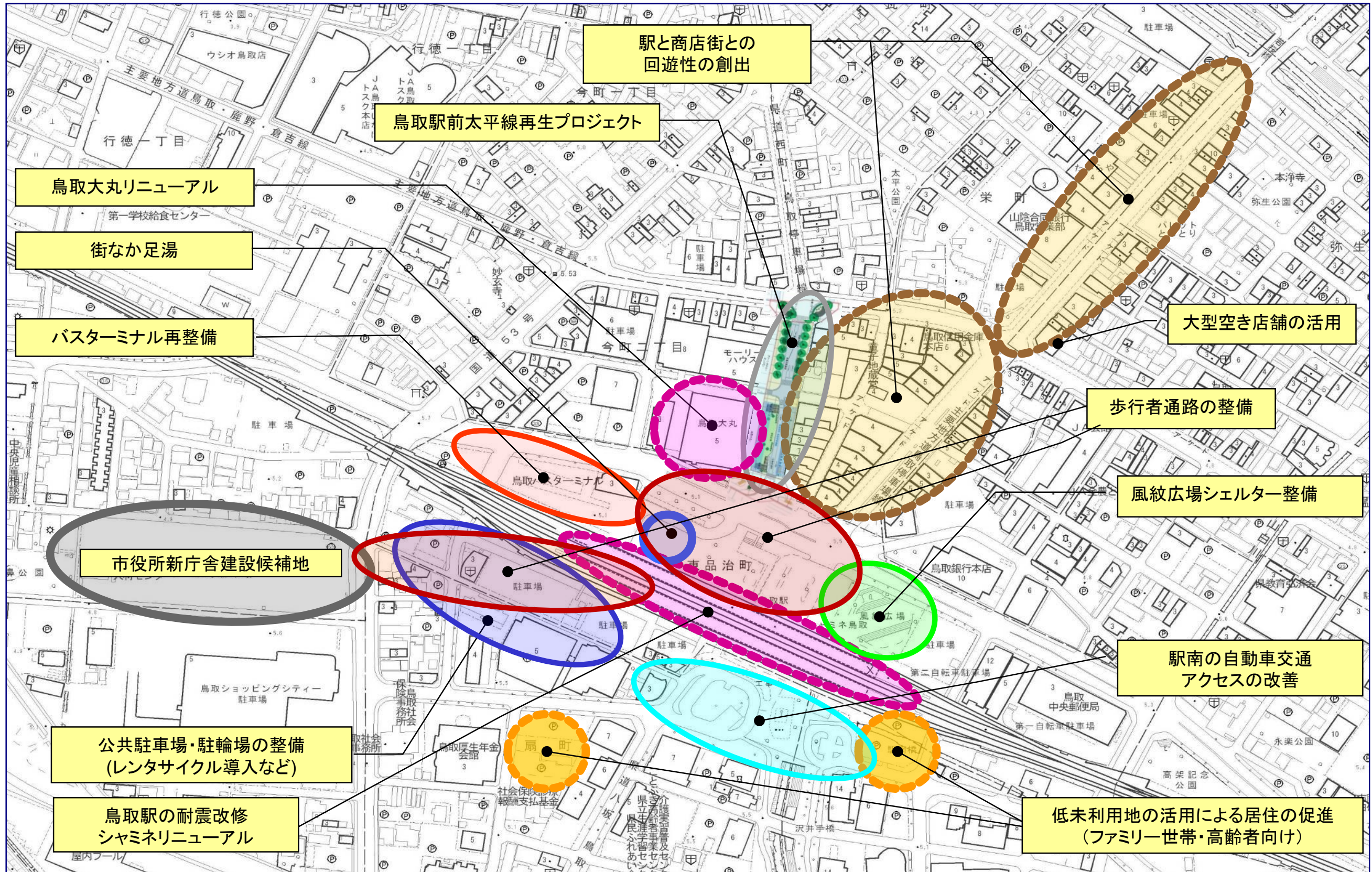
項目	内容
公共駐車場・駐輪場	市外を含む来訪環境を向上させる駐車場及びレンタサイクル機能等を備えた駐輪施設
鳥取駅と商店街をつなぐ歩行者通路	駅から商店街への回遊性を向上させる新たな動線確保
市役所新庁舎と鳥取駅をつなぐ歩行者通路	駅周辺と新庁舎周辺の回遊性を向上させる新たな動線確保

#### 9 今後のスケジュール

基本構想に定める個別整備の実施にあたっては、平成23年度策定予定の「鳥取駅周辺再生基本計画」において、具体的な整備のための事業計画等を定め、平成27年度を目途に主要な整備の完了をめざす。また、中長期的に課題となる事業は、次期基本計画において位置づけ、具体化を図ることとし、継続した駅周辺地区の再生を進める。

年度	内容
平成23年度	鳥取駅周辺再生基本計画 公表
平成24年度～平成26年度	公共駐車場・駐輪場、歩行者通路ほかの測量、基本設計・実施設計、整備等

# 鳥取駅周辺再生基本構想における将来像のイメージ



※このイメージ図は市有地以外の土地利用を含むため、今後、関係機関協議を要するものであり、事業として確定されたものではありません。

凡例

民間主体	■■■■■
行政主体	—————